



2026年6月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年8月13日

上場会社名 株式会社ブシロード 上場取引所 東
コード番号 7803 URL <https://bushiroad.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木谷 高明
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理財務本部長 (氏名) 高橋 昌宏 TEL 03 (4500) 4350
定時株主総会開催予定日 2026年9月29日 配当支払開始予定日 2026年9月30日
有価証券報告書提出予定日 2026年9月28日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年6月期の連結業績（2025年7月1日～2026年6月30日）

（1）連結経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年6月期	57,823	2.9	4,754	△2.3	5,930	22.4	4,565	33.6
2025年6月期	56,175	21.4	4,868	451.6	4,844	155.2	3,418	324.7

（注）包括利益 2026年6月期 5,452百万円（73.0％） 2025年6月期 3,151百万円（112.4％）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	％	％	％
2026年6月期	33.64	33.27	17.4	10.6	8.2
2025年6月期	24.85	24.64	14.9	9.7	8.7

（参考）持分法投資損益 2026年6月期 143百万円 2025年6月期 94百万円

（注）当社は、2025年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2026年6月期	61,641	29,720	46.5	210.85
2025年6月期	49,797	25,222	47.7	175.26

（参考）自己資本 2026年6月期 28,673百万円 2025年6月期 23,748百万円

（注）当社は、2025年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産を算定しております。

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年6月期	2,066	△9,334	6,884	25,197
2025年6月期	5,818	894	△5,032	25,018

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	％	％
2025年6月期	—	0.00	—	4.50	4.50	304	9.1	1.4
2026年6月期	—	0.00	—	2.50	2.50	339	7.4	1.3
2027年6月期（予想）	—	0.00	—	3.00	3.00		9.7	

（注）当社は、2025年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2025年6月期の配当金は、当該株式分割前の金額であります。これを仮に当該株式分割後に換算しますと、年間配当金は2円25銭になります。

3. 2027年6月期の連結業績予想（2026年7月1日～2027年6月30日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
通期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	58,000	0.3	5,300	11.5	6,000	1.2	4,200	△8.0	30.88

※ 注記事項

（1）期中における連結範囲の重要な変更：有

新規 一社 （社名）一、除外 1社 （社名）新日本プロレスリング(株)

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年6月期 137,585,100株 2025年6月期 143,097,100株

② 期末自己株式数

2026年6月期 1,592,934株 2025年6月期 7,592,934株

③ 期中平均株式数

2026年6月期 135,713,087株 2025年6月期 137,542,860株

（注）当社は、2025年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

（参考）個別業績の概要

2026年6月期の個別業績（2025年7月1日～2026年6月30日）

（1）個別経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年6月期	26,920	△9.6	372	△69.5	1,908	△7.9	7,280	347.2
2025年6月期	29,783	28.2	1,222	—	2,071	94.4	1,628	25.9

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年6月期	53.65	53.05
2025年6月期	11.84	11.74

（注）当社は、2025年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。

（2）個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年6月期	49,287	20,635	40.6	147.31
2025年6月期	32,866	13,670	40.3	97.64

（参考）自己資本 2026年6月期 20,033百万円 2025年6月期 13,231百万円

（注）当社は、2025年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 4「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

（決算説明内容の入手方法）

本資料の開示とあわせて、決算説明会資料を開示しております。また、2026年8月18日（火）に機関投資家・アナリスト向け決算説明会を開催する予定であります。

（「事業計画及び成長可能性に関する事項」の公表について）

「事業計画及び成長可能性に関する事項」につきましては、2026年9月の公表を予定しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	13
(連結損益計算書に関する注記)	13
(連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	14
(企業結合等関係)	15
(セグメント情報等の注記)	17
(1株当たり情報の注記)	18
(重要な後発事象の注記)	19
(追加情報の注記)	19

1. 経営成績等の概況

（1）当期の経営成績の概況

文中の将来に関する事項は、当連結会計年度の末日現在において判断したものであります。

当連結会計年度における我が国経済は、社会・経済活動の持ち直しの傾向が続いている一方、継続的な物価の上昇や為替の変動に加え、社会情勢の変化や地政学的リスクによる影響などにより、依然として先行きが不透明な状況が続きました。

このような環境の中、当社グループは2026年3月にMVV（ミッション、ビジョン、バリュー）の再定義として、「LIVE-MIXED ENTERTAINMENT」をビジョンとして発表いたしました。これは事業戦略の転換を意図するものではなく、従来通りIP創出・育成・展開が当社の事業基盤でありながらも、人と人とのリアルな接点が熱量を生むライブ体験を開発し続ける、というメッセージとなります。

各ユニットの概況は以下のとおりであります。なお、当連結会計年度より、「エンターテインメント事業」と「スポーツ事業」を統合し、「エンタテインメント事業」の単一セグメントに報告セグメントを変更いたしました。また、それに伴いユニット名称の変更、区分の再構築をしております。「TCGユニット」「コンテンツユニット」を「ブシロードユニット」「BI（Bushiroad International）ユニット」に再編し、「アドユニット」に出版事業を統合して「メディアコンテンツユニット」としました。

①ブシロードユニット

ブシロードユニットは、主に日本語版のTCGとデジタルゲームの企画・開発・発売を行っております。TCGは、2025年7月に「ゴジラ カードゲーム」を展開開始しました。また、「ヴァイスシュヴァルツ」が18周年、「カードファイト!! ヴァンガード」が15周年を迎え、各種キャンペーンを開催しました。2026年5月には、年に1度の大規模カードゲームイベント「GENDA GiGO Entertainment presents カードゲーム祭2026」を東京ビッグサイト西1・2・4ホール&アトリウムで2日間開催し、国内外から計23,652名を動員しました。デジタルゲームでは、2026年2月に新作タイトル「HUNTER×HUNTER NEN×SURVIVOR（ネンサバ）」を世界同時リリースしました。運営中のモバイルゲーム「バンドリ！ ガールズバンドパーティ！」は2026年3月に9周年を迎えました。コンソールゲームでは、「HUNTER×HUNTER NEN×IMPACT」など計7タイトルをリリースいたしました。

②BI（Bushiroad International）ユニット

BIユニットは、主に英語版のTCGとデジタルゲームの企画・開発・発売を行っております。2025年7月に「ゴジラ カードゲーム」英語版、「hololive OFFICIAL CARD GAME」英語版を展開開始しました。また、引き続き全世界各地で「Bushiroad EXPO」を開催し、多数のお客様とディストリビューターにご来場いただきました。

③ライブエンタメユニット

ライブエンタメユニットは、バンドリ！プロジェクトのライブイベント・CD商品が好調に推移しました。2026年4月に、台北にてバンドリ！プロジェクト初となる海外での野外合同ライブ「BanG Dream! Special LIVE in TAIPEI」を開催し、2日間で約2万6千人を動員しました。

その結果、ライブエンタメユニットの当連結会計年度の売上は過去最高を更新しました。

④MD（マーチャндаイジング）ユニット

MDユニットは、フィギュアブランド「PalVerse」が大きく伸長し、ブランドとして過去最高の通期売上を更新、海外の新市場にも進出しており、MD事業全体の新規販路の拡大に大きく貢献しました。カプセル・ボックストイやライブグッズはFY25に引き続き好調を維持しており、キャラクター雑貨は中国市場における一時的な特需からの反動により減少しました。また、2026年4月にバンドリ！プロジェクト初の常設オフィシャルストア「BanG Dream! STORE」をオープンするなど、直営店を展開しております（現在3店舗運営中）。

その結果、MDユニットの当連結会計年度の売上は過去最高を更新しました。

⑤メディアコンテンツユニット

メディアコンテンツユニットは、出版事業では、電子書籍が伸長するなど、主力タイトル「魔法使いの嫁」を中心に順調に推移しました。また、ニュースメディア「gamebiz」が手掛けるエンタメ業界特化の転職支援サービス『エンターエンタ』を提供開始しました。

その結果、メディアコンテンツユニットの当連結会計年度の売上は過去最高を更新しました。

⑥スポーツユニット

「新日本プロレス」では、2026年1月に「サンセイアールアンドディ presents WRESTLE KINGDOM 20 in 東京ドーム 棚橋弘至引退」を開催し、46,913人を動員（超満員札止め）しました。「スターダム」では、2026年4月に「ミツカン フルーティス presents ALL STAR GRAND QUEENDOM 2026」を開催し、団体史上最多となる8,015人を動員しました。

これらの結果、当連結会計年度の経営成績は、売上高57,823,545千円（前年同期比2.9%増）、営業利益4,754,405千円（同2.3%減）、経常利益5,930,969千円（同22.4%増）、親会社株主に帰属する当期純利益4,565,749千円（同33.6%増）となりました。

（2）当期の財政状態の概況

（資産）

当連結会計年度末における総資産は61,641,881千円となり、前連結会計年度末に比べ11,844,652千円増加いたしました。これは主に投資有価証券が5,623,597千円、現金及び預金が3,953,723千円、仕掛品が1,302,772千円増加したことによるものです。

（負債）

当連結会計年度末における負債合計は31,921,007千円となり、前連結会計年度末に比べ7,345,834千円増加いたしました。これは主に長期借入金が5,462,701千円、1年内返済予定の長期借入金が2,497,204千円増加したことによるものです。

（純資産）

当連結会計年度末における純資産は29,720,873千円となり、前連結会計年度末に比べ4,498,817千円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する当期純利益の計上により利益剰余金が4,565,749千円増加した一方で、配当金の支払により利益剰余金が304,884千円減少したことによるものです。

また自己株式の消却により利益剰余金が1,231,609千円減少し、自己株式が1,231,609千円減少（株主資本の増加）しております。

（3）当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比べて178,559千円増加し、25,197,500千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、2,066,834千円となりました。主な収入要因は、税金等調整前当期純利益7,315,732千円であり、主な支出要因は、法人税等の支払額1,824,931千円及び棚卸資産の増加額1,274,442千円であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、9,334,401千円となりました。主な収入要因は、定期預金の払戻による収入3,967,496千円であり、主な支出要因は、定期預金の預入による支出7,693,159千円及び投資有価証券の取得による支出5,583,556千円であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は、6,884,930千円となりました。主な収入要因は、長期借入れによる収入12,000,000千円であり、主な支出要因は、長期借入金の返済による支出4,040,095千円及び社債の償還による支出700,000千円であります。

（4）今後の見通し

2026年6月期は、今後の展開のための準備期間という位置付けでした。2027年6月期は大型タイトルとして、TCG「パルワールド オフィシャルカードゲーム」、デジタルゲーム「BanG Dream! Our Notes（バンドリ！アワーノーツ）」をリリースいたします。連結業績予想では、これらのタイトルは保守的に見込んでおりますが、リリース後の動向によって予想に変更が生じた場合は改めてお知らせいたします。連結業績予想につきましては、売上高は58,000,000千円（前年同期比0.3%増）、営業利益は5,300,000千円（同11.5%増）、経常利益は6,000,000千円（同1.2%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は4,200,000千円（同8.0%減）を予想しております。

（5）利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主に対する利益還元を経営の重要課題の一つとして位置付けております。配当につきましては、株主資本を充実させて財務基盤の安定・強化を図り成長投資に積極的に振り向けつつ、業績も勘案した安定した利益還元を継続的に行う方針であります。

2026年6月期については、1株あたり2円50銭（連結配当性向7.4%）とさせていただきたいと存じます。

また、2027年6月期の年間配当金予想につきましては、1株につき3円00銭としております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国際会計基準に基づく連結財務諸表を作成するための体制整備の負担等を考慮し、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年6月30日)	当連結会計年度 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	25,042,207	28,995,931
売掛金	7,505,600	7,412,498
商品及び製品	1,480,365	1,450,965
仕掛品	2,112,558	3,415,330
原材料及び貯蔵品	264,422	210,690
その他	2,943,264	3,506,033
貸倒引当金	△97,655	△121,172
流動資産合計	39,250,764	44,870,276
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,121,861	1,147,928
機械及び装置（純額）	957,665	892,835
工具、器具及び備品（純額）	139,177	162,347
車両運搬具（純額）	15,806	16,777
土地	1,027,220	831,279
リース資産（純額）	21,679	—
その他（純額）	181,580	147,935
有形固定資産合計	3,464,991	3,199,103
無形固定資産		
ソフトウェア	186,098	250,719
ソフトウェア仮勘定	13,882	372,189
その他	82,286	101,044
無形固定資産合計	282,268	723,953
投資その他の資産		
投資有価証券	5,005,088	10,628,686
長期貸付金	144,211	245,663
繰延税金資産	1,106,008	1,283,618
その他	571,072	712,910
貸倒引当金	△27,556	△22,331
投資その他の資産合計	6,798,825	12,848,547
固定資産合計	10,546,085	16,771,604
繰延資産		
株式交付費	379	—
繰延資産合計	379	—
資産合計	49,797,228	61,641,881

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年6月30日)	当連結会計年度 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	6,746,881	6,655,208
未払金	2,331,455	1,986,394
未払法人税等	1,038,872	1,830,494
1年内返済予定の長期借入金	3,445,496	5,942,700
1年内償還予定の社債	700,000	700,000
賞与引当金	127,986	109,174
修繕引当金	16,000	—
その他	2,226,147	2,082,119
流動負債合計	16,632,840	19,306,090
固定負債		
長期借入金	6,091,339	11,554,040
社債	1,350,000	650,000
役員退職慰労引当金	94,019	72,699
退職給付に係る負債	147,659	121,800
修繕引当金	47,694	44,384
繰延税金負債	58,433	80,215
その他	153,187	91,777
固定負債合計	7,942,332	12,614,916
負債合計	24,575,173	31,921,007
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,781,801	5,789,581
資本剰余金	5,718,571	5,798,861
利益剰余金	12,864,283	15,893,538
自己株式	△1,558,588	△326,978
株主資本合計	22,806,068	27,155,002
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△47,113	△196,906
為替換算調整勘定	989,228	1,715,889
その他の包括利益累計額合計	942,115	1,518,983
新株予約権	438,992	601,541
非支配株主持分	1,034,879	445,345
純資産合計	25,222,055	29,720,873
負債純資産合計	49,797,228	61,641,881

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)	当連結会計年度 (自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)
売上高	56,175,627	57,823,545
売上原価	36,166,003	37,377,282
売上総利益	20,009,623	20,446,263
販売費及び一般管理費	15,141,396	15,691,857
営業利益	4,868,227	4,754,405
営業外収益		
受取利息及び配当金	424,556	506,593
持分法による投資利益	94,013	143,161
為替差益	—	588,169
貸倒引当金戻入額	71,254	5,188
助成金収入	20,603	41,951
その他	32,717	42,597
営業外収益合計	643,145	1,327,661
営業外費用		
支払利息及び社債利息	111,063	142,888
為替差損	542,279	—
その他	13,044	8,207
営業外費用合計	666,387	151,096
経常利益	4,844,985	5,930,969
特別利益		
関係会社株式売却益	※ 165,995	※ 1,384,762
特別利益合計	165,995	1,384,762
特別損失		
投資有価証券評価損	190,832	—
特別損失合計	190,832	—
税金等調整前当期純利益	4,820,148	7,315,732
法人税、住民税及び事業税	1,361,640	2,611,588
法人税等調整額	△130,082	△139,214
法人税等合計	1,231,557	2,472,373
当期純利益	3,588,591	4,843,358
非支配株主に帰属する当期純利益	170,395	277,609
親会社株主に帰属する当期純利益	3,418,196	4,565,749

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)	当連結会計年度 (自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)
当期純利益	3,588,591	4,843,358
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	79,105	△149,792
為替換算調整勘定	△491,684	723,245
持分法適用会社に対する持分相当額	△24,464	35,755
その他の包括利益合計	△437,043	609,207
包括利益	3,151,548	5,452,566
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,986,042	5,142,616
非支配株主に係る包括利益	165,505	309,949

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,773,757	5,710,527	9,826,715	△568,751	20,742,249
当期変動額					
新株の発行 (新株予約権の行使)	8,044	8,044			16,088
自己株式の取得				△989,836	△989,836
剰余金の配当			△315,594		△315,594
連結範囲の変動			△65,033		△65,033
親会社株主に帰属する当期純利益			3,418,196		3,418,196
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	8,044	8,044	3,037,567	△989,836	2,063,818
当期末残高	5,781,801	5,718,571	12,864,283	△1,558,588	22,806,068

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘 定	その他の包括利 益累計額合計			
当期首残高	△126,218	1,500,487	1,374,269	286,060	869,373	23,271,952
当期変動額						
新株の発行 (新株予約権の行使)						16,088
自己株式の取得						△989,836
剰余金の配当						△315,594
連結範囲の変動						△65,033
親会社株主に帰属する当期純利益						3,418,196
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	79,105	△511,259	△432,153	152,932	165,505	△113,715
当期変動額合計	79,105	△511,259	△432,153	152,932	165,505	1,950,103
当期末残高	△47,113	989,228	942,115	438,992	1,034,879	25,222,055

当連結会計年度（自 2025年7月1日 至 2026年6月30日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,781,801	5,718,571	12,864,283	△1,558,588	22,806,068
当期変動額					
新株の発行（新株予約権の行使）	7,780	7,780			15,560
自己株式の消却			△1,231,609	1,231,609	－
剰余金の配当			△304,884		△304,884
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		72,510			72,510
親会社株主に帰属する当期純利益			4,565,749		4,565,749
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	7,780	80,290	3,029,254	1,231,609	4,348,934
当期末残高	5,789,581	5,798,861	15,893,538	△326,978	27,155,002

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘 定	その他の包括利 益累計額合計			
当期首残高	△47,113	989,228	942,115	438,992	1,034,879	25,222,055
当期変動額						
新株の発行（新株予約権の行使）						15,560
自己株式の消却						－
剰余金の配当						△304,884
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動						72,510
親会社株主に帰属する当期純利益						4,565,749
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△149,792	726,660	576,867	162,549	△589,533	149,882
当期変動額合計	△149,792	726,660	576,867	162,549	△589,533	4,498,817
当期末残高	△196,906	1,715,889	1,518,983	601,541	445,345	29,720,873

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)	当連結会計年度 (自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	4,820,148	7,315,732
減価償却費	652,533	728,634
のれん償却額	421	—
株式報酬費用	152,932	162,549
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	9,606	27,999
賞与引当金の増減額 (△は減少)	12,689	△636
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	13,785	21,432
修繕引当金の増減額 (△は減少)	63,694	△19,309
受取利息及び受取配当金	△424,556	△506,593
支払利息及び社債利息	111,063	142,888
為替差損益 (△は益)	320,646	△656,043
持分法による投資損益 (△は益)	△94,013	△143,161
助成金収入	△20,603	△41,951
投資有価証券評価損益 (△は益)	190,832	—
関係会社株式売却損益 (△は益)	△165,995	△1,384,762
売上債権の増減額 (△は増加)	△896,699	△250,980
棚卸資産の増減額 (△は増加)	29,036	△1,274,442
仕入債務の増減額 (△は減少)	954,828	△79,452
未払金の増減額 (△は減少)	185,174	△219,949
その他	37,054	△255,661
小計	5,952,578	3,566,289
利息及び配当金の受取額	438,496	385,227
利息の支払額	△111,713	△152,901
助成金の受取額	20,603	41,951
法人税等の支払額	△1,016,655	△1,824,931
法人税等の還付額	534,959	51,199
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,818,268	2,066,834

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)	当連結会計年度 (自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,293,472	△7,693,159
定期預金の払戻による収入	3,400,615	3,967,496
固定資産の取得による支出	△509,434	△1,042,725
投資有価証券の取得による支出	△948,750	△5,583,556
投資有価証券の売却及び償還による収入	751,600	539,630
貸付けによる支出	△133,969	△150,000
貸付金の回収による収入	145,098	47,039
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	※1 △594,649	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	※2 58,703	※2 770,146
その他	18,309	△189,272
投資活動によるキャッシュ・フロー	894,049	△9,334,401
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	3,000,000	12,000,000
長期借入金の返済による支出	△5,973,538	△4,040,095
株式の発行による収入	16,088	15,560
社債の償還による支出	△700,000	△700,000
配当金の支払額	△315,087	△304,723
自己株式の取得による支出	△991,816	—
その他	△67,941	△85,811
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,032,295	6,884,930
現金及び現金同等物に係る換算差額	△111,735	561,195
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,568,286	178,559
現金及び現金同等物の期首残高	23,450,654	25,018,940
現金及び現金同等物の期末残高	25,018,940	25,197,500

（5）連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当社は、2025年12月23日開催の取締役会決議に基づき、自己株式の消却を行っております。当連結会計年度においては、消却により利益剰余金が1,231,609千円減少し、自己株式が1,231,609千円減少しております。この結果、当連結会計年度末において自己株式は326,978千円となっております。

（連結損益計算書に関する注記）

※ 関係会社株式売却益

前連結会計年度（自 2024年7月1日 至 2025年6月30日）

2024年9月27日付で連結子会社であった㈱フロントウイングラボの全株式を譲渡したことによるものであります。

当連結会計年度（自 2025年7月1日 至 2026年6月30日）

2026年6月30日付で連結子会社であった新日本プロレスリング㈱の全株式を譲渡したことによるものであります。

(連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

※1 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出

前連結会計年度(自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)

前連結会計年度においてGorin Technical Industry (Malaysia) Sdn. Bhd.及びWorld Card Products (Singapore) Pte. Ltd.を連結子会社化した際の未払金の支払額であります。

当連結会計年度(自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)

該当事項はありません。

※2 株式の売却により連結子会社でなくなった会社の資産及び負債の主な内訳

前連結会計年度(自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)

株式の売却により㈱フロントウイングラボが連結子会社でなくなったことに伴う売却時の資産及び負債の内訳並びに株式の売却価額と売却による収入は次のとおりであります。

流動資産	366,476	千円
固定資産	8,448	
流動負債	△395,671	
固定負債	△70,000	
関係会社株式売却益	165,995	
株式の売却価額	75,249	
現金及び現金同等物	△16,545	
売却による収入	58,703	

当連結会計年度(自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)

株式の売却により新日本プロレスリング㈱及びその子会社であるNew Japan Pro-Wrestling of America Inc.が連結子会社でなくなったことに伴う売却時の資産及び負債の内訳並びに株式の売却価額と売却による収入は次のとおりであります。

流動資産	3,646,087	千円
固定資産	380,658	
流動負債	△815,986	
固定負債	△153,797	
評価差額	△12,964	
為替換算調整勘定	△4,769	
非支配株主持分	△826,973	
関係会社株式売却益	1,384,762	
株式の売却価額	3,597,017	
現金及び現金同等物	△2,826,870	
売却による収入	770,146	

(企業結合等関係)

(共通支配下の取引等)

当社は、2026年3月26日開催の取締役会において、当社の連結子会社である新日本プロレスリング㈱が保有する当社の連結子会社である㈱スターダムを全株式を取得することを決議し、2026年4月17日付で実施いたしました。

1. 取引の概要

(1) 対象となった企業の名称及びその事業の内容

連結子会社の名称：㈱スターダム

事業の内容：「スターダム」運営

(2) 企業結合日

2026年4月17日

(3) 企業結合の法的形式

受取対価を現金とする株式譲渡

(4) 結合後企業の名称

㈱スターダム

(5) その他取引の概要に関する事項

当社グループにおける経営資源の最適配置及びコーポレート機能の効率化を目的として、本株式取得を実施いたしました。

2. 実施した会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」に基づき、共通支配下の取引として処理しております。

3. 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

普通株式の対価（現金及び預金）	938,400千円
取得原価	938,400千円

(子会社株式の譲渡)

当社は、2026年5月27日開催の取締役会において、当社の連結子会社である新日本プロレスリング㈱（以下、新日本プロレスリング）の全株式を㈱テレビ朝日及び㈱サイバーエージェントへ譲渡することを決議し、2026年6月30日付で実施いたしました。

これに伴い、新日本プロレスリング及びその子会社であるNew Japan Pro-Wrestling of America Inc. を連結の範囲から除外しております。

1. 株式譲渡の概要

(1) 株式譲渡した子会社の名称及び事業の内容

名称：新日本プロレスリング㈱

事業の内容：プロレス団体「新日本プロレスリング」の運営
(興行の企画・開催、関連グッズの企画・販売、コンテンツ事業) 等

(2) 譲渡先企業の名称

㈱テレビ朝日及び㈱サイバーエージェント

(3) 株式譲渡の目的

当社グループにおける事業ポートフォリオの最適化及び、新日本プロレスリングの企業価値の映像・デジタル戦略を最大化させ、持続的な成長とさらなる企業価値向上を実現するため。

(4) 株式譲渡日

2026年6月30日

(5) 法的形式を含むその他取引の概要に関する事項

受取対価を現金とする株式譲渡

2. 株式譲渡の概要

(1) 譲渡損益の金額

関係会社株式売却益 1,384,762千円

(2) 譲渡した子会社に係る資産及び負債の適正な帳簿価額並びにその主な内訳

流動資産	3,646,087 千円
固定資産	380,658
資産合計	4,026,746
流動負債	815,986
固定負債	153,797
負債合計	969,784

(3) 会計処理

当該株式譲渡の売却価額と連結上の帳簿価額との差額を譲渡損益として認識しております。

3. 株式譲渡した子会社が含まれていた報告セグメントの名称

当社グループの事業セグメントは、単一セグメントであるため、該当事項はありません。

4. 当連結会計年度の連結損益計算書に計上されている譲渡した子会社に係る損益の概算額

売上高	5,001,706 千円
営業利益	427,983

（セグメント情報等の注記）

I 前連結会計年度（自 2024年7月1日 至 2025年6月30日）

「II 当連結会計年度（報告セグメントの変更等に関する事項）」に記載のとおりであります。

II 当連結会計年度（自 2025年7月1日 至 2026年6月30日）

当社グループは、エンタテインメント事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（報告セグメントの変更等に関する事項）

当社グループは、従来「エンタテインメント事業」及び「スポーツ事業」の2つの事業別のセグメントとしておりましたが、当連結会計年度より「エンタテインメント事業」の単一セグメントに変更しております。

当社グループでは2025年8月14日に公表いたしました「中期ビジョン2030」のもと3つのビジョン（「自社IPの活性化および新規IPを創出する」「カードゲーム世界一を目指す」「海外進出を加速する」）及びビジョンの下支えとなる「もっと沢山体験してもらう」ことに向けて取り組んでまいります。この「もっと沢山体験してもらう」ことにはスポーツ事業に含まれるプロレス興行も含まれており、報告セグメントを単一セグメントとして開示することが、当社グループの経営実態をより適切に反映するものと判断したためであります。

この変更により、前連結会計年度及び当連結会計年度のセグメント情報等の記載を省略しております。

(1株当たり情報の注記)

	前連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)	当連結会計年度 (自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)
1株当たり純資産	175.26円	210.85円
1株当たり当期純利益	24.85円	33.64円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	24.64円	33.27円

(注) 1. 当社は、2025年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産、1株当たり当期純利益、潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。

2. 1株当たり純資産の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2025年6月30日)	当連結会計年度 (2026年6月30日)
純資産の部の合計額(千円)	25,222,055	29,720,873
純資産の合計額から控除する金額(千円)	1,473,872	1,046,887
(うち新株予約権(千円))	(438,992)	(601,541)
(うち非支配株主持分(千円))	(1,034,879)	(445,345)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	23,748,183	28,673,986
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(株)	135,504,166	135,992,166

3. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)	当連結会計年度 (自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	3,418,196	4,565,749
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	3,418,196	4,565,749
普通株式の期中平均株式数(株)	137,542,860	135,713,087
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	1,163,884	1,517,363
(うち新株予約権(株))	(1,163,884)	(1,517,363)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当 たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概 要	—	—

（重要な後発事象の注記）

該当事項はありません。

（追加情報の注記）

（自己株式の取得）

当社は、2026年6月30日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項を次のとおり決議いたしました。

（1）自己株式の取得を行う理由

当社の株価水準、手元資金、経営環境等を総合的に勘案し、積極的な自己株式の取得が株主価値の向上に寄与するものと考え、自己株式の取得を実施することといたしました。

（2）自己株式の取得に係る事項の内容

- | | | |
|---------------|---|---|
| 1. 取得対象株式の種類 | : | 当社普通株式 |
| 2. 取得する株式の総数 | : | 800万株（上限）
（発行済株式総数（自己株式を除く）に対する割合 5.89%） |
| 3. 株式の取得価額の総額 | : | 20億円（上限） |
| 4. 取得する期間 | : | 2026年7月1日から2026年12月31日まで |
| 5. 取得の方法 | : | 東京証券取引所における市場買付 |